

## 令和元年度 高校生のためのボランティア養成講座③

令和元年10月19日（土）

今回が今年度最後の講座となる「太陽祭ボランティア」では、体育館や視聴覚室で行われたステージ発表の準備・後片づけに、午後の「スマイルマーケット」では、本校生徒と一緒に作業製品の販売などに携わり、直接交流していただきました。

その後「令和元年度高校生のためのボランティア養成講座」閉講式が行われ、実行委員長より講座修了の認定証が一人一人に手渡され、「皆さんの一生懸命な姿に感激しました。来年もまた参加してください。」という声をかけました。受講生からは、「発表は一人一人輝いていて感動しました。作品すべてのクオリティがとても高く、一日を通して驚きと感動の連続でした。」「この経験を今後の将来に活かしていければいいなと思います。」という感想があり、講座が意義深いものになったものと実感しました。

### 【閉講式の様子】



<認定証をもらう高校生>



<校長先生のあいさつ>

### 【感想発表の様子】





< 3回のボランティア養成講座を振り返って感想を述べる高校生 >

### 高校生の感想より

○シール加工をしているみんなを見て改めて応援したくなりました。ミスが全くなく、私たちでも迷ってしまいそうな作業もこなしていて、エネルギーを感じました。

○午前中の発表では、全員が全力を出して一つのステージを作っているところがすごく感動しました。

○去年も参加していたので、前よりも一緒に活動することができたし、多くコミュニケーションをとることができたと思います。

○私は教えることはその人に合わせた教え方、接し方が大切なのだと思いますが、実際に生徒の皆さん、保護者の方々と接することで、いままで考えていなかったこと、見えていなかったことが見え、人と接する上で成長できたと思います。

○嬉しそうにしている子どもたちを見て、こちらも自然と笑顔になりました。

○一日を通して「人の話を集中して聞く力」「率先して作業する力」をつけることができました。学校に帰り、今日見たこと感じたことを忘れず、生かして過ごそうと思いました。

○実際にご家族の方、生徒さん、先生と接した際は、多くのことを経験、学ぶことができたとともにたくさんのおすてきな思い出ができました。本当にありがとうございました。

○障がいのある子どもを持つ家族の話を知ったり、生徒の人たちと関わったりできたのが良かったです。もっとたくさんの人たちと関わりたいです。

○皆が苦勞して完成させる太陽祭、素晴らしいです。協力する大切さを改めて学びました。